

「水災害対策とまちづくりの連携のあり方検討会」資料






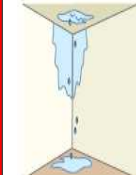




# 水災害リスクに対する 損害保険について

2020年4月17日

一般社団法人 日本損害保険協会

# 1. 水災害を補償する損害保険(水災害対策の必要性)

## (1) 火災保険の補償範囲と加入プラン例

	事故の種類									地震
	火災	落雷	破裂・爆発	風災・ひょう災・雪災	水災	水濡れ	物体衝突	盗難	破損・汚損等	
加入プラン名称例										
フルサポート補償	○	○	○	○	○	○	○	○	○	+ 地震保険
スタンダード補償	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
エコノミー補償	○	○	○	○	×	×	×	×	×	

(※) 加入プランの名称や補償範囲は保険会社によって異なる。

### 【参考】

・2018年度の火災保険(住宅物件)における水災補償付帯率は69.1%(「損害保険料率算出機構」調べ)。

# 1. 水災害を補償する損害保険(水災害対策の必要性)

## (2) 水災補償の保険金支払方法のパターン

### 【オールリスク型商品】

支払条件	支払額
保険価額の30%以上の損害 床上浸水または地盤面より45cmを超える浸水	100%実損払い
上記以外(※)	支払対象外

(注) 保険会社によっては実損払いで補償する商品がある。

### 【従来型商品】

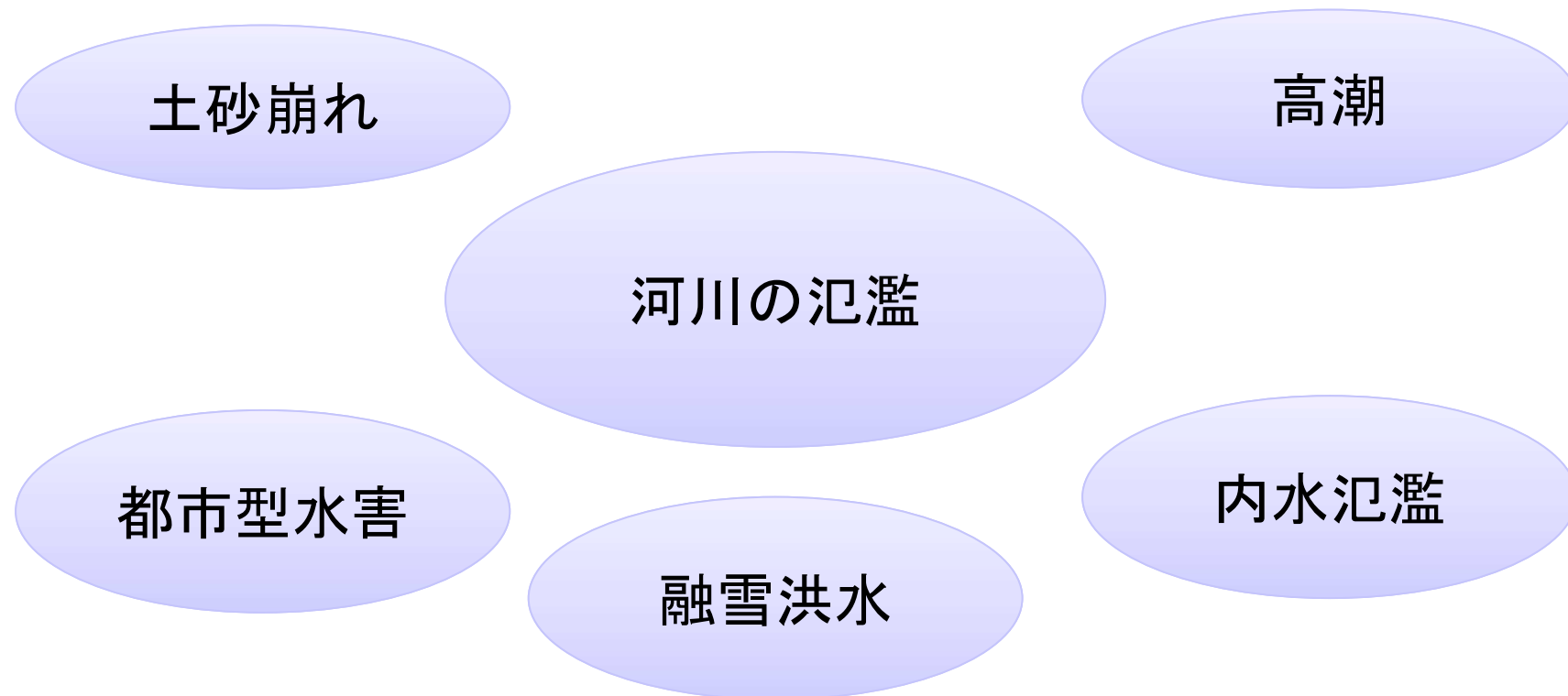
支払条件	支払額	
保険価額の30%以上の損害	保険金額 × 損害額 / 保険価額 × 70%	
床上浸水または地盤面より45cmを超える浸水	保険価額の15%以上30%未満の損害	保険金額 × 10% (200万円限度)
	保険価額の15%未満の損害	保険金額 × 5% (100万円限度)
上記以外	支払対象外	

# 1. 水災害を補償する損害保険(水災害対策の必要性)

## (3) 水災事故の原因

水災事故の原因は、台風・大雨等による河川の氾濫だけでなく、土砂崩れ、高潮、融雪洪水、内水氾濫など多岐にわたる。

また、昨今ではゲリラ豪雨等に伴う都市型水害の発生なども増加している。



# 1. 水災害を補償する損害保険(水災害対策の必要性)

## (4) 水災補償提案の必要性

台風・大雨等によるいわゆる床上浸水だけでなく、土砂崩れ、高潮、融雪洪水、内水氾濫など水災事故の種類は多岐にわたっており、河川の近くにお住まいのお客さまだけに必要とされる補償ではない。

損保業界としては、ハザードマップ活用の啓発活動や、自然災害を補償する損害保険のチラシ作成などを通じて、水災補償の必要性を消費者に対して訴求する活動を行っている。

また、一般社団法人 日本損害保険協会では、「そんぽ防災Web」を公開している。本サイトは、関係省庁の災害データと損保の支払保険金に関するデータをマッチングさせたデータベースや、地震・噴火・風水害等に備えるためのわかりやすいコンテンツ(ツール等)を掲載するなど、損保ならではの長を有している。損害保険に関する最新の情報も随時掲載している。

# 1. 水災害を補償する損害保険(水災害対策の必要性)

## (4) 水災補償提案の必要性

<そんぽ防災Web> <https://sonpo-bosai.jp/>



(コンテンツの例)

ハザードマップと一緒に読む本

洪水ハザードマップを正しく理解するためにポイントをまとめた副読書です。

自治体関係者 防災リーダー

動画で学ぼう! ハザードマップ

一般社団法人 日本損害保険協会

動画で学ぼう! ハザードマップ

洪水ハザードマップを活用するためのヒント・アドバイスをまとめたビデオクリップです。

自治体関係者 防災リーダー

自然災害(風災・水害・雪災等)を補償する損害保険

台風や暴風などの風災による損害や、大雪などの雪災による損害について補償する保険を紹介しています。

教育関係者 有識者 自治体関係者 防災リーダー

「自然災害(風災・水災・雪災等)を補償する損害保険」チラシ

風災・水災・雪災等の自然災害を補償する損害保険をわかりやすく簡潔に解説したチラシです。啓発や学習会などで活用できます。

教育関係者 有識者 自治体関係者 防災リーダー

そんぽ風水害データベース

過去に発生した主な風水害の概況、被害状況と支払保険金のデータベースです。

教育関係者 有識者 自治体関係者 防災リーダー

# 1. 水災害を補償する損害保険(水災害対策の必要性)

## (4) 水災補償提案の必要性

< 損保ジャパンの取組例: THE すまいのハザードマップ >

お客様の情報を入力してください ログアウト

**お客様氏名**

**お客様住所**

郵便番号  ※ハイフンなし

都道府県  ▼

市区町村

丁目・番地・号  ※マンション名、号室は入力不要

**建物構造**

M  ▼ 構造

> 次へ



お客さま

全国版ランキング

地震・津波

水災・土砂災害

風災

落雷

雪災

交通事故

緊急時マップ

リスク度サマリ

クイック試算

PDFで保存

浸水リスク

降水リスク

土砂災害リスク

ログアウト



リスク度合

高

(浸水)

お住まいの住所における  
洪水時の想定浸水深

2.0~5.0m

[国土省 国土数値情報「浸水想定区域」より※1](#)

被害想定

全壊

[国土省河川局「治水経済効果マニュアル\(案\)」より※2](#)



2階の軒下まで  
浸かる

事故発生率ランキング

588位/1190 (市区郡単位)

全国1190市区郡における東京都北区の事故発生率の順位

1事故あたりの平均支払保険金

251.7万円 (全国平均)

(※1) 想定最大規模及び計画規模の降雨により想定される浸水深

(※2) 浸水深別被害率に応じて「被害想定なし」「一部損壊」「半壊」「全壊」に分類

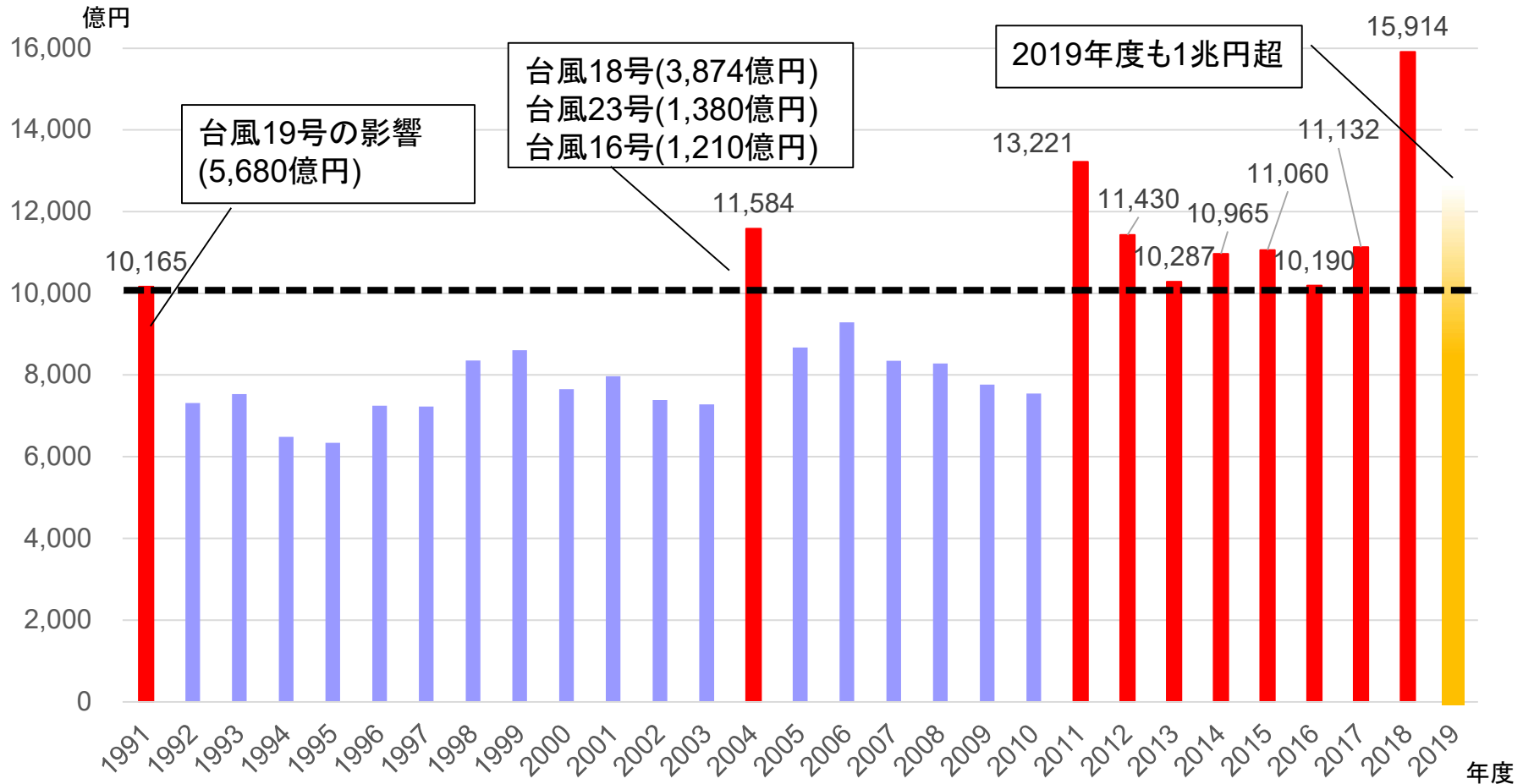
(※3) 平成23年4月から平成31年3月までの損保ジャパン日本興亜社の保険金支払件数および契約件数データより算出

(※4) 平成23年4月から平成31年3月までの損保ジャパン日本興亜社の合計保険金支払件数および合計支払保険金データより算出



## 2. 昨今の自然災害における被害の状況

### (1) 風水災等による年度別保険金支払額の推移



(※1) 損保協会調べ。

(※2) 火災保険、貨物保険、運送保険、風水害保険、動産総合保険、建設工事保険、賠償責任保険の正味支払保険金の合計。

## 2. 昨今の自然災害における被害の状況

### (2) 主な風水災等による保険金の支払い

(損保協会調べ)

順位	災害名	地域	発生日月		支払保険金(見込みを含む) (単位:億円)			
					火災・新種	自動車	海上	合計
1	平成30年台風21号	大阪・京都・兵庫等	2018	9.3~5	9,363	780	535	10,678
2	平成3年台風19号	全国	1991	9.26~28	5,225	269	185	5,680
3	令和元年台風19号(※)	全国	2019	10.10~13	4,855	636	-	5,490
4	令和元年台風15号(※)	千葉・神奈川等	2019	9.7~9	4,144	241	-	4,385
5	平成16年台風18号	全国	2004	9.4~8	3,564	259	51	3,874
6	平成26年2月雪害	関東中心	2014	2.14~16	2,984	241	-	3,224
7	平成11年台風18号	熊本・山口・福岡等	1999	9.21~25	2,847	212	88	3,147
8	平成30年台風24号	東京・神奈川・静岡等	2018	9.28~10.1	2,946	115	-	3,061
9	平成30年7月豪雨	岡山・広島・愛媛等	2018	6.28~7.8	1,673	283	-	1,956
10	平成27年台風15号	全国	2015	8.24~26	1,561	81	-	1,642

(※1) 令和元年台風19号および令和元年台風15号は、2020年3月9日現在の支払保険金。

(※2) 地震による保険金支払いを除く。

### 3. 水災害リスクを踏まえた保険料率の検討状況・課題

#### (1) 参考純率の推移

多くの保険会社は、損害保険料率算出機構が算出する参考純率(※)を基礎として、自社の保険料率を算出している。

近年の自然災害による支払保険金増加等の理由により、参考純率は引き上げが続いている。

(※)参考純率とは、料率算出団体が算出する純保険料率(保険料のうち保険金の支払いに充てられる部分)をいう。料率算出団体の会員保険会社は、自社の保険料率を算出する際の基礎として、参考純率を使用することができる。

#### <住宅総合保険の参考純率の引き上げ推移>

2019年10月7日金融庁長官への届出 (2019年10月30日適合性審査結果通知受領)	平均で4.9%の引き上げ
2018年5月21日金融庁長官への届出 (2018年6月15日適合性審査結果通知受領)	平均で5.5%の引き上げ
2014年6月25日金融庁長官への届出 (2014年7月2日適合性審査結果通知受領)	平均で3.5%の引き上げ

(注)上記内容は水災だけでなく、火災、落雷、風災、その他危険などの損害も含んだ料率の推移。

### 3. 水災害リスクを踏まえた保険料率の検討状況・課題

#### (2) 火災保険に占める水災補償の保険料

火災保険に占める水災補償の保険料水準は以下の通り。保険料率は各社で異なるため、一例を掲載する。

＜損保ジャパンの個人用火災総合保険の例＞

【試算条件】

所在地：東京都、専用住宅、H構造（木造非耐火）、築15年、建物保険金額2,000万円、  
臨時費用10%100万限度、自己負担額なし、保険期間1年、地震保険なし

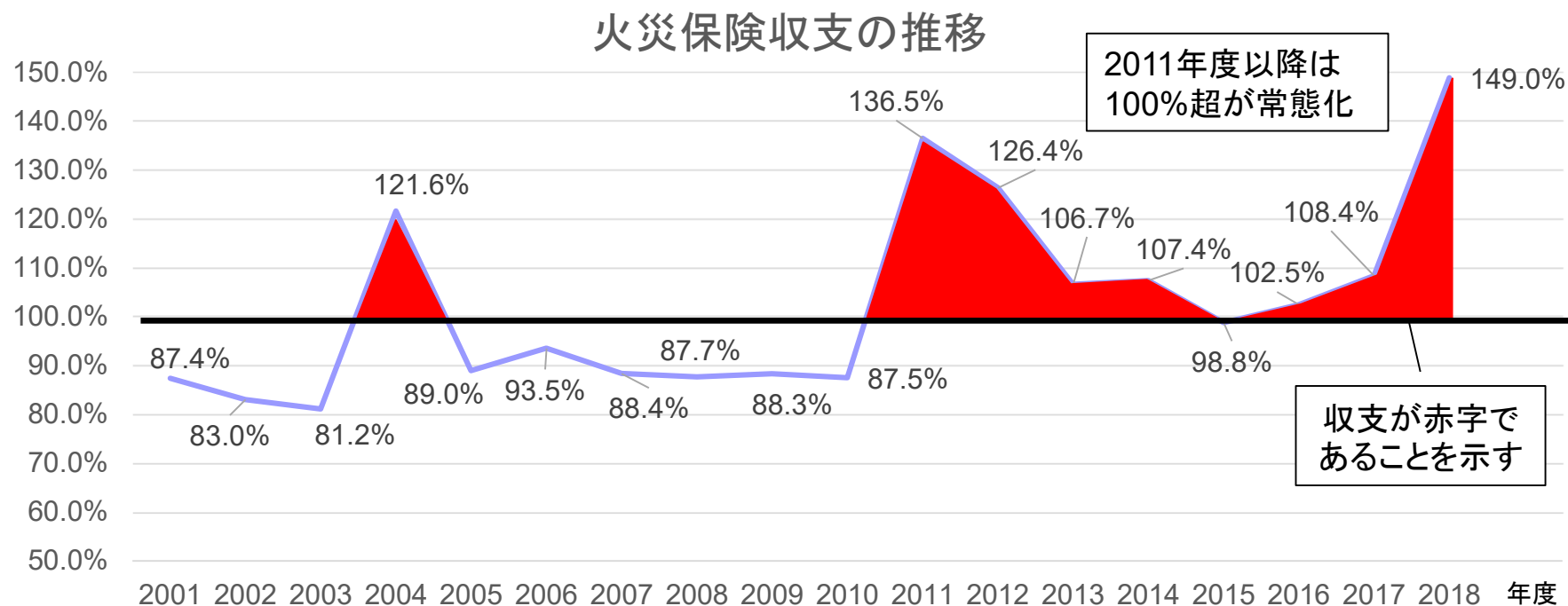
水災補償あり	水災補償なし	補償範囲
年間保険料 40,300円	年間保険料 28,080円	火災、落雷、破裂・爆発 風災・ひょう災・雪災 水濡れ 物体衝突 盗難 破損・汚損等
水災補償部分 12,220円		

### 3. 水災害リスクを踏まえた保険料率の検討状況・課題

#### (3) 火災保険に関する課題

近年の巨大自然災害の頻発により、火災保険の収支は悪化傾向にある。

(※)以下のグラフは、火災保険の収入(保険料)に対する支出(保険金+諸経費)の割合を示したもので、100%超は赤字であることを示している。



(※)「インシュアランス損害保険統計号」をもとに損保協会作成。

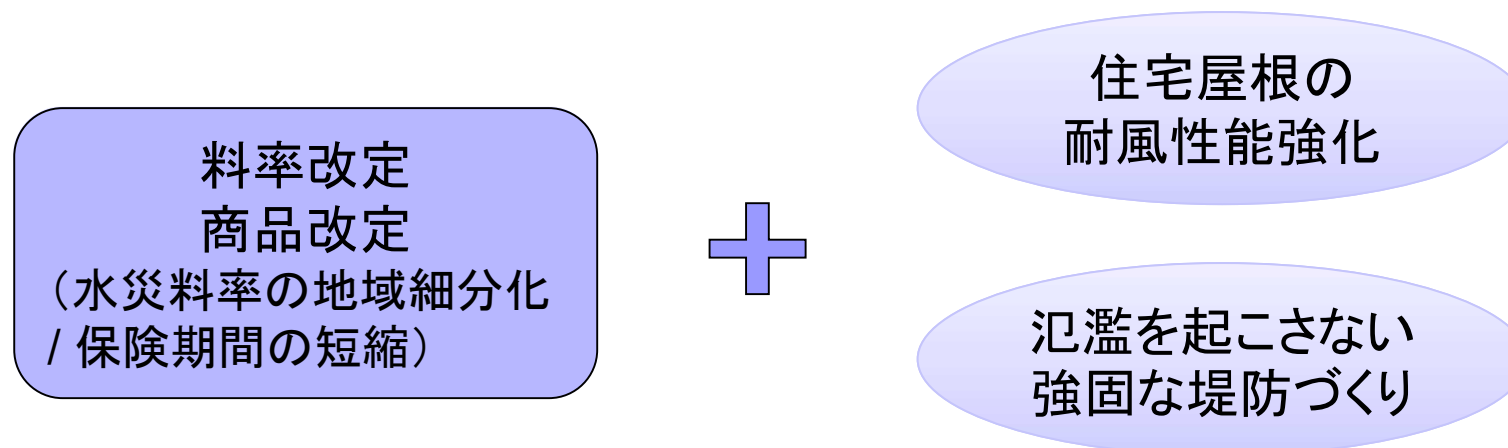
### 3. 水災害リスクを踏まえた保険料率の検討状況・課題

#### (3) 火災保険に関する課題

保険会社としては、コスト削減等の経営努力を行うが、参考純率の改定を踏まえた火災保険料率の改定を行わざるを得ない状況である。

また、商品面では、「水災料率の地域細分化」「保険期間の短縮」などが課題である。

一方で、上記の対応だけでは限界があり、今後も巨大自然災害が到来することを見据えると、風災害・水災害に強い住宅、まちづくりが必要と考える。



# 4. 損保業界としての自然災害に対する取組例

## 地域防災力の強化に関する取組



**全国各地の地域防災力向上への取組**

これまでに実施した、地域防災力向上のための取り組みの詳細情報や報告書を紹介しています。

教育関係者
  有識者
  自治体関係者
  防災リーダー



**日本損害保険協会支部の取組紹介**

全国11支部の地域に根ざした独自の取組を紹介しています。

教育関係者
  自治体関係者
  防災リーダー



**自治体・離島に対する軽消防自動車の寄贈**

1952年度から全国の市区町村（離島除く）に、1982年度から離島に毎年、消防自動車等を寄贈しています。

教育関係者
  自治体関係者
  防災リーダー



**全国統一防火標語・ポスター**

防火意識の高揚を目的として、1965年度から毎年、全国統一防火標語による啓発活動を行っています。

教育関係者
  自治体関係者
  防災リーダー

## 防災教育・啓発のツール提供



**防災教育用カードゲーム「ぼうさいダック」(幼稚園・保育園～小学校低学年)**

子どもたちが、実際に身体を動かし、声を出して遊びながら安全・安心への「最初の第一歩」を学ぶカードゲームです。

教育関係者



**ぼうさい探検隊 (小学校)**

子どもたちが楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、身の回りの安全・安心を考えながらマップにまとめ発表する、実践的な安全教育プログラムです。

教育関係者

## 防災に関する基礎知識の紹介



**被災したときに受けられる保険金以外のお金に関する制度**

被災時の「生活再建支援金」や「災害弔慰金」など、行政等からの支援制度について紹介しています。

教育関係者
  有識者
  自治体関係者
  防災リーダー



**災害時の損害保険等の手続きや減免措置**

保険金のご請求手続きやご契約の確認方法、損保各社が実施する特別措置等について紹介しています。


教育関係者
  有識者
  自治体関係者
  防災リーダー



**かんたん防災 (生活を守る! 防災・減災情報)**

災害別(地震、豪雨、火山災害)に、被害や身を守る方法、被災後因ることや対策などを紹介しています。啓発や学習会などで活用できます。

自治体関係者
  防災リーダー



**防災教育副教材 (中学校・高等学校)**

自然災害によるリスクや備えを、生徒自身が「ワークシート」に記入し、先生が「教師用引き」を見ながら解説するプログラムです。

教育関係者



**ほくとわたしの安全 (あんぜん) シート**

児童向けに、災害から自分の身を守るための動作や日頃の備えについて、イラストを中心に説明したリーフレットです。

教育関係者

(※)上記はいずれも「そんぽ防災Web (<https://sonpo-bosai.jp/>) から閲覧可能。